

すばっく

SPACが行く！9月11日「Usami フェス」に初登場！

ふじのくに野外芸術フェスタ2022 in 伊東

伊東市宇佐美のまちおこしイベントで、ドタバタ風刺劇を上演

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「ふじのくに野外芸術フェスタ」は、広場や公園、路上など、より身近な場所で演劇に出会えるお祭りとして、2013年より毎年開催されています。静岡市をはじめ三島・藤枝・掛川・袋井・御殿場など県内各地で国内外のアーティストが野外パフォーマンスを行ってきました。9月11日、伊東市宇佐美にて10年以上続くまちおこしイベント「Usami フェス」に、SPAC オリジナル野外劇『ちんどん海遊記』が登場します。

本作は、“ロボット”という言葉を作ったとされるチェコの作家カレル・チャペックの戯曲『白い病』をもとにしています。太鼓や鐘の賑やかな音色と共にやってきた旅芸人。そこに突如として流行り始める、死に至るく白い病。人々が恐怖と混乱におちいる中、「特効薬を発見した」という町医者が見えます。彼は治療にあたり“ある条件”を提示して…。

昨年、藤枝を拠点に活動する劇団ユニークポイントの山田裕幸とSPACが、旅劇団「すっぱグー」に扮し『ちんどん見聞録』として上演し好評を博した本作を、海辺の町で行われるフェスティバルに合わせて『ちんどん海遊記』にアップデート。チンドンの音色とともにSPAC俳優が演劇パワー全開でお届けする、おかしきもおそろしいドタバタ風刺劇に、どうぞご期待ください！

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行く2』参加事業

ふじのくに野外芸術フェスタ 2022 in 伊東 **無料・予約不要**

ちんどん海遊記 『白い病』(カレル・チャペック作 阿部賢一訳(岩波文庫)より)

台本・演出:山田裕幸(ユニークポイント)

出演:SPAC/大内智美、河村若菜、小長谷勝彦、杉山賢、武石守正、
牧山祐大、渡辺敬彦[五十音順]

ゲスト出演:チンドンのまど舎/紺野しようけい(ちんどん太鼓)、ほりごめみほ(アコーディオン・作曲)

◆日時:9月11日(日)13:00開演 [上演時間:30分(予定)]

◆会場:宇佐美留田浜辺公園 Usamiフェス会場(伊東市宇佐美252)
※宇佐美駅より徒歩10分、伊東駅よりバス20分

主催:ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会、公益社団法人全国公立文化施設協会

共催:Usamiフェス実行委員会

助成:文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

▶公演の詳細はSPAC公式サイトへ <https://spac.or.jp>

演出家プロフィール



山田 裕幸(やまだ・ひろゆき)

劇作家、演出家、ユニークポイント代表、白子ノ劇場芸術監督。
約25年間、東京を拠点に国内外で上演活動を行ってきたが、
2015年より静岡に移り、18年藤枝市に白子ノ劇場を開設。
地域に根差した創作で活動の幅を広げている。



▲昨年の御殿場市「アークラ大サーカス」での上演の様子

SPAC-静岡県舞台芸術センター

静岡県が設立した公立劇団。グランシップ内の静岡芸術劇場と日本平にある舞台芸術公園を拠点に、多彩な舞台芸術作品の創造・上演とともに、「ふじのくにせせかい演劇祭」の開催、海外公演、中高生鑑賞事業や人材育成事業、県内各地でのアウトリーチなど様々な活動に取り組んでいます。

Usamiフェス 「伊豆」「宇佐美」「海」をテーマに、地元に住む多様な業種の方々と訪れたお客様が交流する場を目指して、
飲食や体験、ステージイベントを行うフェスティバル。9月11日(日)11:00~20:00 <http://usamifes.jp/>

「ふじのくに野外芸術フェスタ2022 in 伊東」に関するお問い合わせや取材のご希望は、
「SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 西村」までご連絡下さい。
Tel:054-208-4008(舞台芸術公園) / Fax:054-203-5732 / E-mail:koho@spac.or.jp

SPAC
SHIZUKA PERFORMING ARTS CENTER
芸術総監督 倉成 聡

すばっくは
四半世紀